

6月3日串本町集会・原水爆禁止国民平和行進 日本政府は禁止条約に署名・批准を!!



串本町 小雨の中での平和行進です



仲江高丸町議



左より芝山定史議長、田嶋勝正町長、佐藤武治県会議員

6月3日(水)平和行進は串本町。新宮・東牟婁原水協増田さんと県の事務局で串本町新庁舎を訪問。柴山定史議長と短時間懇談しました。町長は直接、文化センターでの出発集会に参加されるとのことでした。17時から文化センターで「プレ平和の歌声」が始まりました。地元で音楽活動をしている「SAM」の皆さんや野苺クラブの方が歌われました。文化センターのフロアには、田嶋勝正町長、柴山定史議長、佐藤武治県会議員も参加しておられます。

17時30分より、串本町出発集会が開会します。進行は増田さんです。串本原水協西野正和さんが、「平成25年に町長が核兵器の完全禁止の為の行動と決断を求める意見書を全国初で送りました。」と紹介します。田嶋町長からは「広島、長崎に原爆が投下されて80年。その12年後に平和行進がスタート。すごいなと思いました。その平和行進を継続されている皆さんに敬意を表するものです。」と激励の挨拶です。ついで、鈴木幸夫議長と佐藤県会議員からもメッセージを頂きました。

県事務局からは「昨年日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。テレビ等で報道された長崎被団協の田中重光さんは定年退職まで和歌山で私達とともに活動されていた仲間であり、受賞は我が事のように嬉しいです。」と紹介しました。次いで、わかやま市民生協の山本力羽介さんが決意表明をします。和高教の先生より集会アピールが読み上げられて採択されます。最後、仲江孝丸町議が「青い空は」を参加者全員と歌い上げます。地域マスコミも何社か、取材に来てくれています。平和行進です。鈴木議長、佐藤県会議員が横断幕を持ち、平和行進はスタートします。小降りの雨です。平和行進は串本の商店街の中を歩きます。田嶋町長は、次の公務の為行進参加はできませんでしたが、来年は行進参加しますと約束されていました。又、串本原水協では今年の世界大会・広島への代表派遣を決めています。平和行進での街頭募金活動も積極的に取り組まれています。地元串本原水協の皆様のご尽力に感謝いたします。今日、国民平和大行進は、那智勝浦町に入ります。 県事務局